

HSK

会報「石川守る会」

No.43

石川県重症心身障害児(者)を守る会
全国重症心身障害児(者)を守る会
石川県支部 会長 山本 衛

今年もとても暑い夏でしたが会員の皆様方、お子様方はお元気でしょうか。残暑も厳しいようなので健康管理には十分ご注意なさってください。

また、局地的な豪雨による被害もあちらこちらで出たようですが、皆様方のお宅は大丈夫だったでしょうか。

さて秋には支部やブロックの行事が計画されております。

皆様方の多数のご参加をお待ちしております。



久しぶりの昼食会！ 楽しかったね！

8月31日「すし処 大敷」にて昼食会が開かれました。

とても暑い日でしたが会員、賛助会員を合わせて20数名の方が参加されました。久しぶりの昼食会ということで皆さん話に花が咲きあつという間の2時間でした。

医王病院に入所の方々からは病棟が新しくきれいになったのはいいのだが、「子どもたちの活動の場がなくなり友だちとの交流もできなくなった」とか「保護者同士が面会に来たときに話す機会も減った」というお話が出されました。

新しい病棟に移ってから3ヶ月が経ちました。皆さんの声をお聞きしながら子どもたちの生活が少しでも豊かになるように病院とも話し合えればと思っています。皆さんの生の声をぜひお聞かせください。

また、長年「手をつなぐ親の会」のお仕事をされてこられ、「石川守る会」の賛助会員にもなっていていただいている寺島笑子さんが参加してくださいました。

お年をお伺いすると84歳になられたということでみんなびっくりしました。今も知的障害の方たちのためにがんばっておられる姿に一同励まされました。

ありがとうございました。

参加されて皆さんからはこんな楽しい会をまた開いてほしいという声も聞かれ係りも「やってよかった」という思いを強くしました。



平成20年度

～保護者研修会～

日・時 平成20年10月26日(日) 10時～14時30分
場 所 石川県立医王養護学校体育館
講 師 玉鉾晴美さん 石川県レクリエーション協会
テーマ 親子で楽しむレクリエーション実技

日 程 10:00～10:15 開 会・挨拶
10:15～12:00 みんなで楽しくレクリエーション実技
12:00～13:30 昼 食・休 憩
13:30～14:15 手軽に楽しめる遊びの紹介
14:15～14:30 閉 会・後片付け

*ボランティアさんの準備もしています。

参加費 1000円(昼食を含む)

* 子どもさんの昼食が必要な方は500円でご用意します。

申し込み 同封のはがきにて申し込んでください。

締め切りは10月15日です。

多数の方のご参加をお待ちしています。



金沢市の「福祉の集い」に参加

9月7日金沢市の松ヶ枝福祉館で「2008年福祉の集い」が開催されました。

今年も「守る会」「ハートポップ」でフリーマーケットに参加しました。当日はとても暑い日でしたがたくさんの出店、大勢の参加者で松ヶ枝福祉館は大賑わいでした。恒例の靴下や本部からの提供品も好評で多くの方が訪れてくださいました。また以前医王養護学校でお世話になった野間比南子先生にもお会いすることができました。先生は先日医王病院へ行ってみんなに会ってきたということでしたが、病院があまりにも変わっているのを見て驚かれていました。「子どもたちが楽しい日々を送っているか」ということをとても心配しておられました。



当日の参加者は松本さん、山田さん、田川さん、越坂さんご夫妻、紺井さん西田さんでした。川場さん西脇さんからは差し入れもいただきました。売り上げは54,350円でした。会の運営やハートポップの資金として使わせていただきます。ごくろうさまでした。

第20回 東海北陸ブロック大会のお知らせ

日時	平成20年11月15日(土)~11月16日(日)
場所	ホテル名古屋ガーデンパレス 名古屋市
内容	1日目 ・基調講演 末光 茂氏 旭川荘理事長 ・分科会 2日目 式典 体験発表 分科会のまとめ

参加費 3千円(石川守る会より補助します。)

申し込み 同封のはがきにて申し込んでください。



- 昨年の石川大会には愛知から多数の方の参加をいただきました。お礼も込めて参加したいと思います。よろしくお願いします。

「障害児支援の見直しに関する検討会」最終報告発表！

今年3月より上記検討会が設置され障害児支援の適切なあり方について検討が行われてきました。この会には「守る会」より北浦会長もメンバーとして参加され意見を述べてられました。

去る7月22日に検討会の最終報告書が厚生労働省より発表されました。

私たちが最も心配していた「児者一貫」については以下のように認められました。

入所施設のあり方

2在園期間の延長 (2) 重症障害児施設

- ① 障害児施設の一部を障害者施設に転換し、「障害児施設」と「障害者施設」

として併設できるようにする。

- ④医療面、福祉面で支援についての継続性が保たれるよう、小児神経科医や本人をよく知る保育士などが継続して関わられるようにする。

など、児者一貫した支援の必要性や、現在入所している者の継続入所について十分な配慮が必要と考えられる。以上のように見直しに当たっては入所者やその家族に不安が生じないよう、きめ細かな対応を検討していくことが必要と考えられる。

また、重症心身障害児・者の在宅支援についても医療的ケアを提供できる短期入所や訪問看護、通園事業の充実などについて検討すべきである。

以上のように重症児・者の問題について私たちの願いが理解されたようです。これも全国の多くの関係の方々や親の方たちの運動によるものと思われます。詳しくは「両親の集い」8月号をお読みください。

会員の現況

正会員 81名

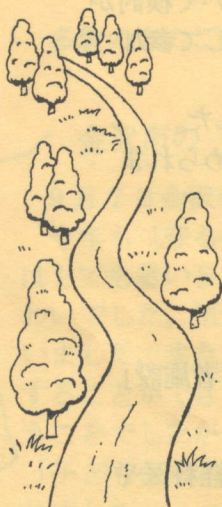
賛助会員 25名

*会計からのお願い

今年度の会費の納入がまだの方は振り込んで下さるようお願いします。

*お詫びと訂正

- 42号の会報で親子研修会の日が10月19日となっていましたが26日の間違いでした。今号の日程を見てください。
- 42号の総会の報告の中で前事務局長の越坂由紀子さんのお名前が漏れていました。大変失礼しました。長い間ご苦勞様でした。これからもハートポップのお世話は引き続きお願いすることになっています。



編集人： 石川県重症心身障害児（者）を守る会
連絡先： 〒929-0123 石川県能美市中町ツ 88-1
TE1 (0761) 56-0610
会長 山本 衛
発行人： 北陸障害者定期刊行物協会
富山市今泉312番地
定 価： 30 円